

平成 27 年度 第 2 回東区協議会次第

日時：平成 27 年 5 月 27 日（水）午後 1 時 30 分から

会場：東区役所 3 階 31、32 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 協議事項について

平成 26 年度地域力向上事業の事後評価について

【区振興課】

(2) 地域課題について

東区協議会委員会活動について

4 その他

(1) その他

(2) 6 月の開催予定 平成 27 年 6 月 29 日（月）午後 1 時 30 分から

会場 東部保健福祉センター

7 月の開催予定 平成 27 年 7 月 日（ ）午 時 分から

会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

5 閉会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	□諮問事項 ■協議事項 □報告事項				
件 名	平成26年度地域力向上事業の事後評価について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業は、住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案の基づき、市が公益上の必要性を認め、団体が自主的に取り組む事業に対し、市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業 ○区民活動・文化振興事業 地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業 ○区課題解決事業 区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業 				
対象の区協議会	東区				
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○平成26年度の実施事業の事後評価件数 <ul style="list-style-type: none"> ・助成事業 7件 ・区民活動・文化振興事業 5件 ・区課題解決事業 4件 事後評価内容については、別紙のとおり。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	事後評価の結果については、浜松市東区のホームページにて公開します。				
担当課	東区・区振興課	担当者	鈴木勝久・小杉	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成26年度 地域力向上事業 事後評価

氏名

【助成事業】

(円・点数)

1	自然と文化の体験を十湖池で	完了	16	16	区振興課	90,000
2	遊休農地を利用してそば作りで地域の活性化	実施中	15	16	区振興課	136,000
3	有玉伝統文化継承事業（流鏝馬・獅子舞）	完了	15	16	区振興課	181,000
4	中野町煙火大会2014	完了	16	16	区振興課	2,000,000
5	大船渡市から学ぶ地域防災と大船渡応援イベントの開催	完了	17	17	区振興課	660,000
6	蒲ザクラ植樹祭	実施中	17	17	区振興課	498,000
7	地域の若者の未来を考える会	実施中	18	18	区振興課	105,000
					小計	3,670,000

【区民活動・文化振興事業】

(円・点数)

1	第6回東区長杯キンボール大会	実施中	16	16	区民生活課	365,000
2	『東区・家康公ゆかりの里』推進事業	実施中	17	18	区民生活課	702,432
3	東区地域福祉講演会	完了	17	17	社会福祉課	280,000
4	東区大型商業施設との連携事業	完了	17	17	長寿保険課 区振興課	68,094
5	東区市民映画音楽祭2014	完了	18	18	区振興課	1,307,000
					小計	2,722,526

【区課題解決事業】

(円・点数)

1	東区 交通安全声かけ運動 ～交通事故ワースト1脱出大作戦～	実施中	18	18	区振興課	486,000
2	健康力アップ in 東区	完了	16	16	健康づくり課	84,304
3	中学生自転車危険予知体験教室	完了	18	18	区振興課	891,288
4	ノルディック・ウォークで健康力アップ	完了	15	15	健康づくり課	50,000
					小計	1,511,592
					合計	7,904,118

助成事業 No.1

完了

自然と文化の体験を十湖池で	東区の自然と文化を残そう会
---------------	---------------

地域住民や次世代との交流・協働を通じて、自然・文化の再生～定着に向けた醸成づくりをする。
また、市野町出身で鳴門市で起業した富田製菓創業者(富田久三郎)が、鳴門の俳人幻住庵二世と十湖翁を引き合わせた経緯・交流をたどる。

区民及び来訪者

- ◇里池(十湖池)の環境整備活動
 - ・草刈や樹木の手入れ等(毎月2回)
- ◇里地(遊休農地)での野菜栽培
 - ・野菜栽培、土との触れ合い体験
 - ・農産物(ジャガイモ、サツマイモ、落花生等)
- ◇探検会・収穫祭の実施(年2回(8月と10月))
 - ・浜松東高生、地元住民ボランティアの参加を得て、十湖池で実施。
 - ・農産物(ジャガイモ、サツマイモ、落花生等)の収穫体験
 - ・水生動植物の観察体験
 - ・水鉄砲、笹舟、竹とんぼ、竹馬、凧(手作り)体験
 - ・農具の使い方体験

◇里池(十湖池)の環境整備活動…毎回4人程度参加(毎月2回実施)
・十湖池は、自由に立ち寄ることが出来、憩の場、季節を感じられる環境となっている。

◇里地(遊休農地)での野菜栽培…毎回10人程度参加(6回実施)

◇収穫祭の実施(年2回(8月と10月))…各回40人程度参加(高校生8人程度参加)
・8月と10月の収穫祭では、各回40名程度の参加者があり、水生動植物の観察や水鉄砲などを手づくりするなど行った。

192,220 円

90,000 円

1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
16 点				
22	23	②④	②⑤	②⑥
※23年度は100夢プロジェクトで実施				

・東高等学校生徒(ボランティア部・園芸部・先生など)が、地域にある自然と触れ合うことにより、自主的に十湖池に花壇を作るなど学校及び地域との連携に繋げることができた。

・地域の自然に対する関心が高まり、十湖池の活動で広がった人のつながりが継続・拡大していくことを期待する。

助成事業 No.2

完了

遊休農地を利用してそば作りで地域の活性化	地域の食の自給率を上げる会
----------------------	---------------

<p>色々な事情で農地を管理できないことは、地域にとって決して好ましいことではない。これらの農地を借りて、地域の有志の協力でそばを栽培し、北遠地区の方々と交えてそば打ちを行い、各種団体との交流も図りたい。</p>	
<p>区民</p>	
<p>5月頃～ 遊休農地を耕作 6月 種まき 8月頃 収穫 その後、学校や各種団体の協力を得る中で、そば打ちの体験会を実施する。 そば打ちの講師を北遠の団体等に依頼して、北遠との交流も図っていく。</p>	
<p>地域にある遊休農地のうち、約3,500㎡を利活用することができた。 5月に農地を耕作、6月に種まきし、8月に収穫することができた。収穫量は60kgであった。 (毎回会員3～5人程度が参加)</p> <p><そば打ち体験会> 2月10日に中ノ町小学校で実施(4年生、72人) 2月18日に天竜協働センターで実施(体験者58人、見学者等も含めると80人の参加) 3月24日にグループホームひまわりにて実施(体験者15人)</p>	
272,099 円	136,000 円

1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
16 点				
②②	23	②④	②⑤	②⑥
※23年度は100夢プロジェクトで実施				

・遊休農地(約3,500㎡)を利用して、そばを栽培し60kg収穫することができた。
また、そば打ちの講師である北遠の団体とも継続して連携しており、そばが人と人、地域を結んでいる。
今後、そば打ち体験を通じて地域住民と交流を図る。

・そば打ち体験会など、一般参加ができる範囲で、多くの方がこの事業に参加し、より広く交流が進むことを期待する。

助成事業 No.3

完了

有玉伝統文化継承事業（流鏝馬・獅子舞）	有玉伝統文化継承事業流鏝馬実行委員会
---------------------	--------------------

徳川家康公から有玉の高林家に馬を寄進されたことから、流鏝馬が行われるようになった。獅子舞を含め、400年の歴史を引き継ぐ伝統文化として、より多くの市民に知っていただきたい。今後も区民の交流や魅力ある区づくり、まちづくりに寄与するために活動する。

区民及び来訪者

流鏝馬、獅子舞の伝統行事の実施。
併せて、有玉小と積志小の児童に、流鏝馬等、伝統文化に関する絵をかいてもらい、境内に展示する。

実施日：平成26年10月12日（日）
会場：有玉南町 有玉神社
来場者：2,000人以上

《流鏝馬》一の馬、二の馬、三の馬と3頭の馬を用いる元の実施形態で、一番の矢から三番の矢を的に向かって交互に射ち、勝敗を競った。
《獅子舞》獅子舞の笛や太鼓は、有玉小学校児童15人も練習し、小学生による獅子舞も披露した。
《絵画展》有玉小学校・積志小学校の児童250人に流鏝馬等、伝統文化に関する絵をかいてもらい、そのうち100枚を選出して会場に掲示した。

	362,500 円		181,000 円
--	-----------	--	-----------

1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	③	4	5
1	2	3	4	⑤
16 点				
②②	②③	②④	②⑤	②⑥

- ・伝統文化に関する児童の絵画展などを実施し、複数の手段で、地域文化に触れ、再認識する切っ掛けづくりとなっている。
- ・地域と学校(児童)が連携することで、地域の伝統文化を継承することができる事業である。今後、中学生や高校生など若者と連携し、地域の伝統文化に触れる機会を増やし、地域の交流がさらに進むことを期待する。

助成事業 No.4

完了

中野町煙火大会2014	中野町煙火大会実行委員会
-------------	--------------

- ・地域の夏の風物詩としての煙火大会に、よさこい踊り、スポーツ大会等を組み合わせた地域の一大イベントとして定着・発展させる。
- ・地域の親睦を図り、明るく住みよい地域づくりを行う。
- ・次世代を担う若者の発掘を進める。
- ・東区民のふれあいの場を創出する。

区民及び来訪者

内容	日	会場	参加
輪投げ大会	8月4日	天竜協働センター	6チーム 60人+役員
グラウンドゴルフ大会	8月7日	天竜川河川敷	6チーム 50人+役員
少年少女サッカーフェスティバル	7月19・20日	中ノ町小学校	8チーム 180人
よさこい踊り	8月14日	天竜川河川敷	若者有志
煙火大会	8月14日	天竜川河川敷	観客 約4万人

◇輪投げ、グラウンドゴルフ大会
夏の高齢者のイベントとして定着してきており、毎年楽しみにしているという声が聞かれるようになった。

◇少年少女サッカーフェスティバル
東区区長杯争奪少年少女サッカーフェスティバルとして、東区全域から参加チームを募集し、2日間実施した。
また、プロフットサルチーム「アグレミーナ浜松」の協力を得て、サッカー教室も実施。子どもたちに大変人気であった。

◇煙火大会(よさこい踊り)
夏の風物詩として、約4万人の人に見られている。さらに、よさこい踊りなども組み合わせた地域の一大イベントとして発展させている。

15,413,382 円	2,000,000 円
--------------	-------------

1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
16 点				
②②	②③	②④	②⑤	②⑥

・H24からグラウンドゴルフ大会の規模拡張、そしてH25から少年少女サッカー大会を東区全域を対象とした東区長杯として実施するなど、東区全体のイベントとして定着している。

・プロフットサルチーム「アグレミーナ浜松」にも協力いただく中で、東区区長杯争奪少年少女サッカーフェスティバルも開催し、交流を広めた。

・これらのイベントは、地域の方々力を結集して実施しており、中ノ町地区にとどまらず、東区の活性化に繋がる事業である。

・煙火大会においては、会場に緊急車両が入れない状況であるので、事故などへの対応として緊急車両が通行できるようにするなど安全への配慮が必要。

助成事業 No.5

完了

大船渡市から学ぶ地域防災と大船渡応援イベントの開催	大船渡応援イベント委員会
---------------------------	--------------

東日本大震災の被災地である大船渡市と交流し、三連動の地震が想定される本地域における地域防災力の強化に活かす。併せて、浜松市が支援する大船渡市の復興支援イベントを行う。

区民及び来訪者

- ・防災講座 中郡中学校生徒による大船渡視察報告
大船渡三陸まるごと体験館(語り部) 熊谷 満枝 氏による震災体験
地域の災害ボランティアリーダーによる防災講座の実施
- ・写真展 大船渡市の被災・復興写真を展示
- ・大船渡市復興支援 さんま炭火焼、つみれ汁、おにぎりの無料配布等。

- ・実施日:平成26年11月2日(日)
- ・会場:西ヶ崎町 泰月院
- ・来場者数:約2,500人
- ・防災講座
- ・写真展
- ・大船渡市復興支援:約2,000匹(さんま炭火焼、つみれ汁、おにぎりの無料配布等)
- ・中郡中学校生徒による大船渡市の物産販売や募金活動

1,335,144 円

660,000 円

1	2	3	④	5
1	2	3	4	⑤
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
17 点				
22	23	②④	②⑤	②⑥

- ・地域住民250人程度がボランティアスタッフとして参加し、住民同士のつながりが築けた。
- ・防災講座や大船渡市の被災・復興写真展で災害への備えの思いを新たにしていた。
- ・中郡中学校生徒による大船渡市の物産販売や募金活動により地域住民との交流の場となっていた。
- ・今年度で3回目の開催となる。地域の多くの方がボランティアとして協力していることや、大船渡市との交流が引き続き行われていること等、地域の絆やつながりの強化が伺える。

・今後、より「地域の防災力向上」を前面出して取り組んで実施する必要がある。

助成事業 No.6

完了

蒲ザクラ植樹祭	蒲ザクラの里実行委員会
---------	-------------

蒲地区のシンボル花である「蒲ザクラ」を、芳川沿いに植樹し蒲ザクラの名所とするため、バイオテクノロジーで増殖した苗木を地域住民の手で植樹する。
このことにより、「蒲ザクラ」を通じて人と人の絆や交流を促進する。

区民及び来訪者

- 蒲ザクラ植樹祭
 (1)式典(セレモニー)…蒲ザクラ植樹式
 (2)記念講演…樹木医 塚本 こなみ氏
 北本市 生涯学習課(蒲ザクラゆかりの地)
 (3)蒲ザクラ植樹…芳川沿いに植樹

蒲ザクラ植樹祭
 ・実施日：平成26年11月30日(日)
 ・会 場：サーラプラザ浜松
 ・式典参加者数：約250人

 ・蒲ザクラ植樹
 地元住民(約70人)及び蒲小学校児童・丸塚中学校生徒(約30人)が参加し、芳川沿いに「蒲ザクラ」を23本を植樹した。

1,004,569 円

498,000 円

1	2	3	4	⑤
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
17 点				
22	23	24	25	②6

- ・地元住民及び蒲小学校児童・丸塚中学校生徒が参加し、芳川沿いに「蒲ザクラ」を協働で植樹するなど地域交流がされている。
- ・将来、「蒲ザクラ」の美しい花が咲き、より広い範囲で花見が出来るようになれば、さらに地域交流も深まると考えられる。
- ・このため、地域を巻き込む事業(イベントなど)の実施が期待される。

助成事業 No.7

完了

地域の若者の未来を考える会	東区自治会連合会
---------------	----------

幅広い年代を対象とした講演会を開催し、次世代を担う若者が健やかに成長するために、地域が、家庭が、できることは何かを、皆で考えるきっかけづくりをする。

区民全住民

・講演会の開催(年3回実施)
 ・講演会に参加できる人数には限りがあるので、講演の骨子を記録した資料を地域で回覧したり、協働センター等に掲示したりして、参加できなかった皆さんにも浸透させるようにする。自治会組織の強みを活かし、健やかに若者が成長できる環境づくりを地域社会で進めていく。

・子どもたちの成長を地域社会で見守るという意識が生まれた。
 ・地域の連携が強まった。

第1回開催

開催日 平成26年6月1日(日) 14:00~15:30
 会場 浜松市総合産業展示館北館 4階 1号ホール
 講師 (社)静岡県私学教育振興会 常務理事 松村龍夫氏
 聴講者 学校保護者、学校関係者、自治会関係者 256人
 テーマ 日本人として ~DNAを受け継ぎたいですね~

第2回開催

開催日 平成26年8月17日(日) 14:00~15:30
 会場 浜松市総合産業展示館北館 4階 1号ホール
 講師 東区自治会連合会 副会長 稲垣 邦圓氏
 聴講者 学校保護者、学校関係者、自治会関係者 180人
 テーマ 自分をつくる~郷土の偉人に学ぶ~

第3回開催

開催日 平成27年2月15日(日)14:00~15:00
 会場 東区中ノ町地区自治会館
 講師 水窪地区自治会連合会長 鈴木 貢 氏
 聴講者 学校保護者、学校関係者、自治会関係者 158人
 テーマ 子育て考 ~家庭・地域の教育力~

236,493 円

105,000 円

1	2	3	④	5
1	2	3	4	⑤
1	2	3	4	⑤
1	2	3	④	5
18 点				
22	23	24	25	②⑥

・PTAや学校教員などの幅広い年代を対象とした講演会を開催し、次世代を担う若者が健やかに成長するための講演会を実施することができた。また、地域や家庭、学校できることは何かを、皆で考える切っ掛けづくりとなった。
 ・今年度の3回の講演会を切っ掛けに区内の絆と団結が生まれた。
 ・また、現代の若者と子育て世代の物事の考え方の相違が見えてきたため、これからの対応方法が課題である。

区民活動・文化振興事業 No.1

完了

第6回東区長杯キンボールスポーツ大会

区民の大人から子供まで誰もが参加でき、手軽に楽しめるキンボールスポーツの普及を通じて、区民のスポーツ振興及び各地域間の親睦を図ることを目的とする。

浜松市内に居住する者、浜松市内に通勤・通学する者

スポーツ振興、地域間の親睦を図るため、東区長杯キンボールスポーツ大会を開催する。
区民等に大会種目であるキンボールスポーツの競技紹介、ルールの確認、実技指導等を周知するため、キンボール教室及び審判講習会を行う。

- ①第6回東区長杯キンボールスポーツ大会
開催日：平成27年3月8日（日） 会場：浜松アリーナ
参加チーム：41チーム（大人22チーム 子供19チーム） 競技参加者294名による白熱した試合が行われた。
- ②キンボールスポーツ教室・審判講習会の開催
期間：7月～2月 東区内4協働センター・7小学校体育館で開催。
キンボールスポーツ教室を11回開催し、教室に合わせて審判講習会を4回開催し、467名が参加した。

365,000 円

1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
16	点			

・東区と東区スポーツ推進委員会を中心とした団体（東区スポーツがんばる会）との市民協働事業として平成21年度から継続事業として実施してきた。大会への大人参加チームは回を重ねるごとに増えつつある。
（大人参加チーム 第1回：15チーム 第2回：18チーム 第3回：18チーム 第4回：18チーム 第5回：21チーム 第6回：22チーム）

・本年度より、東区スポーツ推進委員会が、各々の校区ごとに教室・審判講習会場の確保と地域へのPR及び参加者確保、審判技術の向上、校区チームづくりへの呼びかけ（主として小学生チーム）を行うことにより、地域の連携が深められた。

区民活動・文化振興事業 No.2

完了

『東区・家康公ゆかりの里』推進事業

浜松市におけるシティプロモーションのテーマである「出世の街 浜松」の発信に寄与し、東区内の「家康公ゆかりの里」推進事業の認知度の向上と地域住民の文化的な資質の向上及び交流人口の増加、地域コミュニティ意識の醸成を目的とする。

浜松市民 浜松市外の来浜者

- ①家康楽市参加事業
東区が地域資源の活用による特色あるまちづくりとしていままで取り組んできた事業をPRする場として、家康楽市へ出展する。
- ②歴史講演会開催事業
著作やテレビをはじめとした様々なメディアで活躍中の静岡文化芸術大学教授 磯田道史氏による歴史講演会を開催する。「東区・家康公ゆかりの里」推進事業を、広く知ってもらうため、家康公やそのゆかりの武将などこの地の戦国時代の様子をお話いただき、市民の方々へ本事業に関する意識を高めてもらう。

- ①「家康楽市 秋の陣」への東区ブース出店参加
実施日：平成26年10月25日(土)・26日(日) 会場：浜松城公園駐車場
東区ブース内容：徳川家康公と東区に関する歴史の紹介パネル展示、東区まち歩きマップの配布、「歴史街道文化振興事業」「俳句の里づくり事業」「東の細道」「絵ばなし」などの事業紹介コーナーの設置。
- ②歴史講演会の開催
開催日：平成27年2月27日(金) 19:00～えんてつホール
講師：磯田道史氏(静岡文化芸術大学教授)
講演目：「家康公と築山御前の伝説」
入場者数：約450名

702,432 円

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
18	点			

・家康楽市への参加は、家康公とゆかりのある東区内の史跡等のパネル展示やまち歩きマップの配布、東区が取り組んでいる事業紹介を行い、併せて遠州食品加工業協同組合の協力による物産販売やアンケート回答者への「家康くん缶バッジ」の配布(885個)による集客効果もあり、多くの来店者があった。
アンケートでは、「楽しかった 73%」「つまらなかった 1%」「難しかった 10%」「その他 9%」「未回答 7%」との回答をいただいた。アンケート意見等は次年度の事業計画の参考とする。(アンケート回収枚数494枚)

・歴史講演会は、講師を磯田道史教授に依頼し3回目となる。入場者数も約450名の方々に聴講いただき、好評を得た。また、講演会記念しおりを作成し来場者へ配布した。年々、講演会を楽しみにしている方が多いので、今後も講演会を継続するために磯田教授への講師依頼交渉を行っていく。

区民活動・文化振興事業 No.3

完了

東区地域福祉講演会

高齢になっても住み慣れた地域で安心して住み続けることができる町づくりのために、地域住民、自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉施設職員等が、何ができるか学ぶことを目的とする。

地域住民、自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉施設職員、社会福祉協議会等

＜地域福祉講演会の開催＞
 講師：浜松市高齢者福祉課長 大石保之助氏
 テーマ：「はままつあんしんネットワーク」について
 講師：東区あんしんネットワーク連絡会
 地域包括支援センターありたま 鈴木平氏
 テーマ：「東区あんしんネットワーク」の取り組みについて

開催日：平成26年9月20日（土）午後1時30分～午後3時30分
 会場：浜松市総合産業展示館北館 4階 1号ホール
 参加者：地域住民、自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉施設職員、社会福祉協議会等280人
 あんしんネットワークの取り組みについて周知することができた。また、日頃の地域での見守り活動（声かけ等）の必要性について考える機会となり、地域福祉の向上につながった。

280,000 円

1	2	3	④	5
1	2	3	4	⑤
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5

17 点

・平成20年度から、「地域福祉講演会事業」として継続して実施してきた。
 今年度の講演会開催時に実施したアンケートによると、98%の方から、「大変良かった」「良かった」との回答をいただいた。
 （アンケート回収枚数206枚）

・平成26年度以降についても、事業の認知度を向上させるとともに、更に関係団体との連携を強化させ、地域における身近な課題をテーマとした講演会を開催したい。

区民活動・文化振興事業 No.4

完了

東区大型商業施設との連携事業

浜松市や東区が推進する事業や地域住民の活動をPRする場として活用することにより、多くの市民にPRする。

市民

①防災啓発のPR展(区振興課)

②おじいちゃん・おばあちゃんに贈る作品展(長寿保険課)

実施内容 蒲小学生の絵画作品をおじいちゃん・おばあちゃんへのメッセージ入りで展示。

※交通安全に関わる啓発事業については、「東区交通安全声かけ運動」に含む。

※会場は、いずれもイオンモール浜松市野

①実施日:平成26年8月5・6日 10:00~20:00

防災フェアとして防災についてのPRと地震体験車による体験を行った。

・地震体験車 体験者数 500人

実施日:平成26年12月24日 10:00~15:00

東消防署と連携し「東区消防・防災フェア」を実施した。

・消防車両(ハシゴ車・ブローカー車・救助工作車・救急車・消防車)の展示及び乗車体験など

・地震体験車 体験者数 200人

②実施日:平成26年9月11日~17日

蒲小学校児童185人の絵画とメッセージを展示。

68,094 円

区振興課:予算なし
長寿保険課:68,094円

1

2

3

④

5

1

2

3

④

5

1

2

3

④

5

1

2

3

4

⑤

17 点

①防災啓発のPR展(区振興課)

・集客力のある大型商業施設で実施したことにより、「防災」「減災」について多くの住民にPRすることができた。

②おじいちゃん・おばあちゃんに贈る作品展(長寿保険課)

・敬老の日を中心として、児童がかいた絵画とメッセージを展示することで、敬老の日の意識高揚を図ることができた。

大型商業施設において、啓発事業を行うことは多くの方に情報を発信することができるため、今後も継続して実施する。

区民活動・文化振興事業 No.5

完了

東区市民映画音楽祭2014

東区初の音楽分野の地域資源を発掘・活用した「映画音楽祭」を実施し、区民主体の地域づくりを実践するとともに、実行委員会による運営により地域の市民力を発揮・育成する機会とする。
また、老若男女が親しめる映画音楽をキーワードとして実施し、東区の将来像である「人と人 心ふれあう 東区」を具現化させるよう、人の和や地域の絆を構築する。

東区民及び浜松市民

「東区市民映画音楽祭」と題し、映画における音楽の重要性などをテーマにしたトークショー、地元演奏団体や第一線で活躍されている音楽家・演奏家等による映画音楽祭を開催。
東区にある施設を活用して、地域住民が参加しやすい環境を整える。
また、事業協賛を募ることにより、地元企業にも応援をいただけるよう工夫する。

開催日程：平成26年11月2日(日)
開催会場：浜松市立与進北小学校 体育館
来場者等：500人
第1部 映画と音楽についてのトークショー
第2部 アンサンブル・ムジーク弦楽合奏団の演奏
第3部 東区出身の作曲家・村松崇継氏による演奏

1,307,000 円

総事業費 1,507,000円(負担率87%)

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
18	点			

- ・市民映画音楽祭において、地域住民(小学生から高齢者)が、地元出身演奏家の演奏を楽しみ、第3部では、小学生が村松崇継作曲の「ゆうき」を合唱した。
地元出身で活躍する芸術家を応援するとともに、音楽を通じて長上地区の活性化に寄与できた。
- ・今後も、東区らしい市民映画音楽祭となるよう実施方法を検討していく。

区課題解決事業 No.1

完了

東区 交通安全声かけ運動 ～交通事故ワースト1脱出大作戦～

交通事故の件数を減少させ、政令指定都市における交通事故件数ワーストから脱出するため、交通事故防止に関する啓発事業を展開する。

東区民

- 東区交通安全フェアの開催
- 交通安全講演会の開催
- 交通事故削減に関する意識啓発の実施

○東区交通安全フェア
 開催日程:平成26年12月22日(月) 午後2時～午後5時
 開催場所:イオンモール浜松市野 シンフォニーコート
 開催内容:静岡県警察音楽隊の演奏
 県立浜松東高等学校吹奏楽部の演奏
 大道芸人のパフォーマンス
 各種シミュレーターを用いた体験型交通安全教室
 啓発品配布、パネル展示
 来場者:延べ500人

○交通安全講演会
 開催日時:平成26年11月27日(木) 午前10時～正午
 開催会場:笠井協働センター 2階 ホール
 開催内容:笠井地区の住民を対象として、地域で発生した交通事故の現状を伝え、交通事故にあわない、交通事故を起こさないための講義を行った。
 ・「ゾーン30」について説明
 ・寸劇の実施及び自動車や自転車の運転シミュレーターの設置
 ・反射材など啓発品を配布
 参加者数:50人

○交通事故削減に関する意識啓発の実施
 春・夏・秋・年末における交通安全運動実施中の街頭広報(春102人・夏200人・秋107人・年末186人)
 毎月10日の「市民交通安全の日」における街頭広報(毎回20人程度 年7回)
 交通死亡事故多発交差点(エディオン半田町店付近交差点)における街頭広報(30人年1回)
 高校生に対する自転車マナー向上キャンペーンに伴う街頭広報(日体高校35人・浜松東高校39人)
 地域の民生委員との連携による高齢者に対する交通安全啓発活動の実施(随時)

486,000 円

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5

18 点

・交通安全講演会においては、今年度実施予定の「ゾーン30」について説明を行った。さらに、寸劇を交えたり、自動車や自転車の運転シミュレーターを設置することにより、楽しく交通安全について学ぶことができた。
 ・また、参加者には、反射材などを配布し、交通安全や交通事故削減に関する意識の高揚を図ることができた。
 ・自治会や地域のボランティアが積極的に活動していることから、事業のある程度の成果が現れている。
 ・東区交通安全フェアにおいては、大型商業施設を会場にすることで、幅広い年齢の対象者に啓発活動を行うことが出来た。今後も、同様の事業展開を行っていく。

<参考>平成26年は、高齢者の死亡事故発生0件(平成25年死亡事故6件中高齢者死亡事故3件)

区課題解決事業 No.2

完了

健康力アップ in 東区

健康づくりの意識の向上を図り、区民の健やかな生活の支援を行う。

東区民

【開催場所と実施日】 区内食品関連事業者 2店舗で実施
 マックスバリュ浜松和田店 6月19日(木)
 イオン浜松市野店 6月28日(土)

【実施内容】 食生活、口腔衛生、運動といった生活習慣が大切であることを、
 区民が楽しみながら健康づくりの情報を入手できるようなイベントの実施。
 ①野菜350グラム当てようクイズ ②子供向け野菜クイズ
 ③慢性腎臓病(CKD)予防啓発(血圧測定等) ④歯科クイズ
 ⑤健康に関する情報のチラシを配布 ⑥健康パネルやPOP等で健康情報の掲示
 ⑦アンケート調査

店舗との協働で、一般市民に対し、健康保持増進や生活習慣病予防について広く啓発することができた。

マックスバリュ浜松和田店	6月19日(木)	120人	
イオン浜松市野店	6月28日(土)	400人	計 520人

84,304 円

1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
1	2	3	④	5
16	点			

- ・大型店舗と協働で取り組むことで、広く一般市民に対し健康づくりの普及啓発を実施することができた。
- ・実施にあたり、店舗との連絡調整を図りながら、広く市民に興味をもって参加していただくことができた。
- ・今後も生活習慣病予防の対策のためにも、市民に対し地道に普及啓発を行い、継続的に参加してもらえるよう、店舗等と協働で魅力ある事業内容を検討しながら引き続き実施していきたい。

区課題解決事業 No.3

完了

中学生自転車危険予知体験教室

登下校を含め、日常生活における自転車運転のマナーの悪さが目立つ中高生の意識を改善させ、交通事故削減を図る。

東区内全中学生

実施内容: 自転車交通事故の再現スタント、その解説
車の死角の体験
参加者: 各中学校の全校生徒、周辺住民

○天竜中学校
開催日: 平成26年9月3日(水)
参加者数: 約750人(生徒約670人、教員約40人、自治会関係者など住民約40人)
○中郡中学校
開催日: 平成26年11月5日(水)
参加者数: 約500人(生徒約450人、教員約30人、自治会関係者など住民約20人)
<アンケート概要>
・「自転車の事故についてはいるんなところで「気をつけて」と聞いていますが、今回、事故の一瞬を見たとき、改めて事故の恐ろしさを知った。」(1年女子)
・「自転車でも運転を一步間違えれば大きな事故につながってしまうことが、実際に見てすごくよくわかったので気をつけないといけないと思った。」(2年女子)
・「自転車の危険性を改めて知ることができた。普通に乘っていると忘れがちになりますが、自転車も車と同じ仲間です。事故を起こせば重大な事故になります。そういうことを認識できた。」(3年男子)

891,288 円

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
18	点			

・アンケートの結果、生徒の95パーセントが「ためになった」と回答している。
頭で理解させるのではなく、感覚的に「恐怖」を感じさせて、事故を未然に防止するねらいであり、アンケートの結果を見ても、これ以上の抑止効果を期待できる交通安全教室は、他にないと考えます。
・東京からプロのスタントマンが来るため、1回あたり、40分の教室で、445,000円の費用がかかるが、実演は、まさにプロによる迫真のものであり、見た者の心に深く長く刻みこまれる抑止効果を考えると、決して高いものではないと考えます。
・こうしたことから、今後も引き続き、教室を開催していくべきであると考えます。

区課題解決事業 No.4

完了

ノルディック・ウォークで健康力アップ

健康はままつ21の目標である健康寿命の延伸を図るために、ノルディック・ウォーキングを通じて効果的な運動方法を学ぶとともに、継続的な運動の必要性を理解し地域の高齢者の健康づくりを図る。

地域や高齢者の健康づくりに関して関心がある者及びすでに高齢者の健康づくりに関する事業に携わっている者等

保健師による健康チェック及び講話
ノルディック・ウォーキング指導員による指導及び歩行体験
東区内のウォーキングコースの紹介

○長上協働センター
開催日:平成26年5月14日(水)
参加者数:22人
○東部保健福祉センター
開催日:平成26年6月2日(月)
参加者数:19人
○天竜協働センター
開催日:平成26年7月7日(月)
参加者数:13人
<アンケート結果>
・大変満足 61% ほぼ満足 18% 普通 3% 未回答 18% と回答。
・参加者のほとんどが未経験者であったが、今後については、参加者の51%が、これからノルディック・ウォークを取り入れたいと回答。

50,000 円

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5

15 点

・参加者のほとんどが、ノルディック・ウォークの未経験者であったが、通常歩行よりも負担が少なく効果的に運動ができたとの感想が多く、事業終了後に、個人や地域のグループでノルディック・ウォークを継続している者も多数出てきている。
・運動を日常生活に取り入れていく必要性を理解するという今回の事業目的は、ほぼ達成できたと思われる。
・今後も、自らの健康は自ら守りつくる仕組みづくりを定着させることを目指し、ノルディック・ウォークを通して区民の健康づくりの推進を図っていききたい。



区協議会の開催日程（5月）について

このことについて、次のとおり区協議会が開催されますのでお知らせします。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
東区協議会	第2回	5月27日(水) 13:30～	東区役所 3階 31・32会議室	・(協議)平成26年度地域力向上事業の事後評価について ・地域課題について ・その他	10人程度 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第2回	5月27日(水) 13:30～	西区役所 3階 大会議室	・(協議)平成26年度地域力向上事業の事後評価について ・(報告)浜松市立古人見幼稚園の閉園に関する要望書の提出について ・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第2回	5月21日(木) 13:30～	南区役所 3階 大会議室	・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
浜北区協議会	第2回	5月21日(木) 13:30～	浜北区役所 3階 大会議室	・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第2回	5月26日(火) 14:00～	佐久間歴史と民話の 郷会館 小ホール	・(協議)平成26年度地域力向上事業の事後評価について ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

* 中区協議会・北区協議会は開催しません。

市民部 市民協働・地域政策課 担当：千葉
TEL 457-2094 (内線2094)